

東北電力株式会社女川原子力発電所第2号機の
原子炉等規制法に基づく設計及び工事の計画の変更認可申請の概要

1. 申請者及び申請年月日等

申請者：東北電力株式会社 取締役社長 社長執行役員 樋口 康二郎

申請年月日等：

令和5年3月6日（東北電原設第8号）

補正年月日等：

令和5年8月1日（東北電原設第5号）

2. 発電用原子炉を設置する工場又は事業所の名称及び所在地

名称：女川原子力発電所

所在地：宮城県牡鹿郡女川町及び石巻市

3. 発電用原子炉施設の出力及び周波数

出力： 1, 650, 000 kW

第2号機： 825, 000 kW（今回申請分）

第3号機： 825, 000 kW

周波数： 50 Hz

4. 申請範囲

原子炉冷却系統施設

3. 5 残留熱除去設備

3. 5. 1 残留熱除去系

(7) 主要弁（常設）

3. 5. 2 原子炉格納容器フィルタベント系

(8) 主配管（常設）

3. 5. 3 耐圧強化ベント系

(8) 主配管（常設）

3. 6 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

3. 6. 3 高圧代替注水系

(7) 主配管（常設）

3. 9 原子炉冷却材浄化設備

3. 9. 1 原子炉冷却材浄化系

(6) 主配管

3. 11 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）の基本設計方針、
適用基準及び適用規格

3. 12 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）に係る工事の方法

原子炉格納施設

- 7. 3 圧力低減設備その他の安全設備
 - (6) 原子炉格納容器安全設備
 - e. 高圧代替注水系
 - ヌ 主配管 (常設)
 - (7) 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備
 - a. 非常用ガス処理系
 - ヌ 主要弁 (常設)
 - g. 原子炉格納容器フィルタベント系
 - ル 主配管 (常設)
 - (8) 原子炉格納容器調気設備
 - a. 原子炉格納容器調気系
 - ホ 主配管
 - (9) 圧力逃がし装置
 - a. 原子炉格納容器フィルタベント系
 - ニ 主配管 (常設)
- 7. 4 原子炉格納施設の基本設計方針、適用基準及び適用規格
- 7. 5 原子炉格納施設に係る工事の方法

その他発電用原子炉の附属施設

- 8. 5 浸水防護施設
 - 8. 5. 1 外郭浸水防護設備
 - 8. 5. 3 浸水防護施設の基本設計方針、適用基準及び適用規格
 - 8. 5. 4 浸水防護施設に係る工事の方法

5. 工事の種類・内容

種類：発電用原子炉の基数の増加の工事以外の変更の工事

内容：

- ・原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備の修理及び改造
- ・原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備の改造
- ・原子炉冷却系統施設のうち原子炉冷却材浄化設備の改造
- ・原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備（原子炉格納容器調気設備にあつては、原子炉格納容器バウンダリに係るものに限る。）の改造
- ・浸水防護施設のうち外郭浸水防護設備の改造

6. 申請理由

残留熱除去系主要弁の弁体取替工事を行うとともに、原子炉冷却材浄化系主配管（高圧代替注水系と兼用）、非常用ガス処理系主要弁、原子炉格納容器調気系主配管（原子炉格納容器フィルタベント系及び耐圧強化ベント系と兼用）及び外郭浸水防護設備（逆止弁付ファンネル）の要目表の記載の変更を行う。